

# 町田市議会だより



市議会ホームページもご覧ください。

<https://www.gikai-machida.jp/>

町田市議会へのご意見をお寄せください。

電話 042-724-4049 FAX 050-3161-7663

eメール [gikai@city.machida.tokyo.jp](mailto:gikai@city.machida.tokyo.jp)

- ・お寄せいただいたご意見の要旨が広報紙等で紹介される場合がございます。ご了解の上、送信ください。
- ・第3者の誹謗、中傷、個人情報などは送信しないでください。
- ・原則として個別の回答は行いません。



**No.226**

令和4年10月30日発行

編集：議会運営委員会 発行：町田市議会  
〒194-8520 町田市森野2-2-22

令和4年(2022年)

**第3回定例会**

8月29日～9月30日

**第5回**

## 高校生と町田市議会議員の意見交換会を開催します！

内容

テーマ①

「どうすれば町田市が住みたい街  
ランキング1位になれるか」

テーマ②

「どうすれば若者が投票するか」

日時

11月6日(日)

13:30～16:00

※新型コロナウイルス感染症拡大状況に鑑み、当日の傍聴については  
ご遠慮いただいております。

後日、当日の様子をホームページで紹介いたします。

## 9月補正予算を可決 令和3年度決算を認定

主な内容

- 2～4面★一般質問
- 5面★議案審議結果一覧表
- 6～7面★委員会の審査から  
★令和3年度決算審査について ★委員会提出議案
- 8面★可決した主な議案の内容 ★本会議の質疑から  
★意見書(要旨) ★議員提出議案第22号  
★委員会の行政視察  
★令和3年度政務活動費の収支報告について  
★9月定例会の日程

本定例会は、8月29日から9月30日までの33日間にわたり開催され、議案53件を審議しました。

審議の結果、市長提出議案は41件を可決、承認、認定、同意しました。

委員会提出議案は1件を可決、議員提出議案は2件を可決、9件を否決しました。

### 新型コロナウイルス感染症に関する対応について

請願書の紹介のご相談など、議員へのご面会を希望される場合は、可能な限り少人数での来庁をお願いいたします。

### ◎12月定例会のお知らせ(予定)

月	日	内容
11	30㊟	本会議(提案理由説明) 議会運営委員会
	1㊟	議案説明会 全員協議会
	5㊟	本会議(一般質問) 議会運営委員会
	6㊟	
	7㊟	
	8㊟	本会議(一般質問)
	9㊟	
12	12㊟	本会議(質疑) 議会運営委員会
	13㊟	常任委員会 (文教社会・建設)
	14㊟	常任委員会 (総務・健康福祉)
	15㊟	常任委員会予備日
	23㊟	本会議(表決) 議会運営委員会

日程は変更になる場合があります。  
請願・陳情の受付締切は、  
**11月30日(水)午後5時**です。  
※受付締切日にご注意ください。

障がい者福祉費の障がい福祉事務費：6億4021万2千円、児童福祉総務費の児童

### 民生費

人事管理費の人事管理事務費：5億7827万千円、財政管理費の財政事務費：4億9877万9千円。(第3号及び第4号合算)

### 総務費

一般会計補正額のうち歳入の主なものは、地方交付税：19億9298万6千円、国庫支出金(第3号及び第4号合算)：32億9835万5千円、都支出金(第3号及び第4号合算)：7億466万8千円、繰入金(第3号及び第4号合算)：30億832万7千円、繰越金：71億4043万6千円、諸収入：497万千円、市債：△13億5600万円で、歳出の主なものは次のとおりです。

### 令和4年度(2022年度)9月補正 会計別予算構成表

区分	補正前の額		補正額		計	
	額	構成比(%)	額	構成比(%)	額	構成比(%)
一般会計	162,366,657	55.4	14,794,881 (第3・4号合算)		177,161,538	57.1
特別会計	国民健康保険計	42,767,626	14.6	1,143,043 (第1・2号合算)	43,910,669	14.2
	介護保険計	37,791,431	12.9	1,313,661	39,105,092	12.6
	後期高齢者医療事業計	12,794,809	4.4	134,016	12,928,825	4.2
	鶴川駅南土地区画整理事業計	142,709	0.0	3,703	146,412	0.0
	下水道事業計	19,557,138	6.7	△100,561	19,456,577	6.3
	収益的資本的	12,114,053	4.1	59,039	12,173,092	3.9
	資本的	7,443,085	2.6	△159,600	7,283,485	2.4
	病院事業計	17,476,986	6.0	0	17,476,986	5.6
	収益的資本的	15,701,016	5.4	0	15,701,016	5.0
	資本的	1,775,970	0.6	0	1,775,970	0.6
小計	130,530,699	44.6	2,493,862	133,024,561	42.9	
合計	292,897,356	100.0	17,288,743	310,186,099	100.0	

### 令和4年度 9月補正予算 のあらまし

一般会計と特別会計を合わせた9月補正予算額は172億8874万3千円となります。

一般会計補正額のうち歳入の主なものは、地方交付税：19億9298万6千円、国庫支出金(第3号及び第4号合算)：32億9835万5千円、都支出金(第3号及び第4号合算)：7億466万8千円、繰入金(第3号及び第4号合算)：30億832万7千円、繰越金：71億4043万6千円、諸収入：497万千円、市債：△13億5600万円で、歳出の主なものは次のとおりです。

保健予防費の予防接種費：60億552万8千円。(第3号及び第4号合算)

教育総務費の小学校管理運営費：1億1733万5千円。

福祉事務費：2億3169万6千円、保育・幼稚園費の保育・幼稚園事務費：4億124万4千円、生活支援費の生活支援費：5億7370万3千円。

衛生費

教育費

商工費

対策費：7億1928万6千円。



# 一般質問

各議員のタイトル下から一般質問の録画映像にアクセスできます。  
 ※動画の再生には別途通信料がかかる場合があります。



9月1日、2日、5日から7日の5日間にわたり、31名の議員が市政を取り巻く諸問題について、意見・提案を交えながら、市長などの考えをたどりました。質問、答弁の要旨は次のとおりです。  
 ※議長と副議長は、町田市議会では一般質問を行わないことになっています。

**今村るか(まちだ市民クラブ)**  
 〇 ウクライナ侵攻から避難された方は何人で、必要な支援はできているか伺う。  
**政策経営部長** 現在は3名です。うち2名の方は、聞き取りができており、各部門でしっかりと対応しています。もう1名の方は、直接聞き取りはできていませんが、身近に支援者がいることが確認できています。国や都からの支援に関する情報は、関係部署と共有を図っています。



## 平和人権を尊重する町田を創る



**松葉ひろみ(公明党)**  
 〇 「第5次町田市男女平等推進計画」にパートナーシップ制度の導入が位置づけられた。目的と意義は。  
**市長** 市民の皆様、事業者の皆様などと共に、全市を挙げた取組とするため、性の多様性を尊重する社会を目指す(仮称)性の多様性尊重条例の制定を考えております。  
 〇 手話講習会初級クラスの夜の部の存続を求めます。  
**地域福祉部長** 包括的相談支援検討委員会、また作業部会を22年4月に立ち上げ、今後具体的に検討していきます。



## パートナーシップ制度導入他



**藤田 学(自由民主党)**  
 〇 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会レガシーを継承し、共生社会の実現を。  
**赤塚副市長** オリンピック憲章の基本原則であるスポーツを文化や教育と融合させ、よりよい生き方を創造することと、共生社会を育む契機となる大会とすることを踏まえ、競技大会終了後においても様々な取組を進めています。  
 〇 がん患者とその家族への地域の保健師への相談や継続的な支援体制を求めます。  
**保健総務課長** 地域の身近な窓口として気軽に相談を受け支援できるよう、今後も丁寧に対応していきます。  
 〇 最終処分場跡地と旧埋立地を活用した総合的なスポーツ公園の時間軸は。  
**榎本副市長** 峠谷地区及び旧埋立地の公園整備は、32年度の開園を予定しています。



## オリパラ社会実現



**加藤真彦(自由民主党)**  
 〇 中低層住宅地区の地区整備計画とは。  
**都市整備担当部長** 地区施設として幅員6メートルの道路を4路線定めています。また、道路の拡幅整備に協力いただける場合、現在の建蔽率40%、容積率80%から、建蔽率50%、容積率100%とするなどのルールを定めています。拡幅整備の工事は、27年度から開始を予定しています。  
 〇 「冒険の森」、「わんぱく広場」、「スケートパーク」等の今後の整備予定について。  
**都市整備担当部長** 23年度に基本設計、24年度に実施設計、25年度に整備工事に着手し、27年度には完成予定です。  
**財務部長** 入札中止時の説明を明確に。  
**財務部長** なぜ中止になったのかよく理解が得られるよう改めたいと考えています。



## 野鶴川駅周辺整備



**本田英男(選ばれる町田をつくる会)**  
 〇 町田市デジタル化推進委員会が開催されて、今後の町田市におけるデジタル化の取組について伺う。  
**榎本副市長** 委員会の意見や国の重点計画を踏まえ、10月に町田市デジタル化総合戦略2022への改定を予定しています。今後もデジタル技術を徹底活用することにより、市民の利便性向上と市役所の生産性向上を図り、新たな価値を創出するスマートシティの実現につなげていきます。  
 〇 新たな学校づくりに向けて、建物面での方向性は。  
**教育長** 既存の小中学校が現在抱えている課題を解消し、多様な学習形態に対応できる施設にしたいと考えています。  
**政策経営部長** 連携協定締結をはじめ、様々な形で推進していきたいと考えています。



## デジタル化推進官民連携



**細野龍子(日本共産党)**  
 〇 自治体のデジタル化が進むが、個人情報の保護について見解を伺う。  
**総務部長** 個人情報保護法改正で、町田市ももちろん全国的に標準化された一律のレベルで個人情報により適正に保護されると想定しています。  
 〇 学校統廃合により並置する児童保育クラブの子どもたちへの影響について伺う。  
**子ども生活部長** 統廃合する学校の児童保育クラブは、学校施設内に設置できるように検討を進めていることから、大きな影響はないと認識しています。  
 〇 都内トップの保育所待機児童の解消の見通しを伺う。  
**子ども生活部長** 第二期町田市子ども・子育て支援事業計画の中間見直しを進めており、23年度以降のニーズ量の見込みを踏まえ、さらなる施設整備の必要性を検討します。



## Dxの個人情報保護



**吉田つとむ(無所属)**  
 〇 町田市は新たに中核市長会にオブザーバーで参加したと聞き歓迎している。中核市への関わりについて市民に詳しく伝えるべきでは。  
**政策経営部長** これまでも自治体間ベンチマーキングを人口規模が同規模の近隣市と実施してきました。これについても広報はさせていただいていますが、同様に中核市ベンチマーキングについても実施してまいります。  
**政策経営部長** 表彰の内容によってはその内容が異なるため、現時点でそういった表彰が可能なかという回答はできないところですが、



## 中核市長会オブザーバーは



遠藤周作 自宅にて 1970年  
 出典：町田市ホームページより

**若林喜彦(選ばれる町田をつくる会)**  
 〇 これからの忠生地区の発展についての考えは。  
**市長** 町田市忠生地区ごみの資源化施設周辺地域整備推進検討委員会の場意見交換を行い、全庁の部署間で連携し、ますます魅力のある活気に満ちた地区になるよう進めてまいるところであります。  
 〇 現在町田市は6市町村との交流があるがコロナ禍で途絶えている。今後の都市間交流の方向性を伺う。  
**政策経営部長** 状況を注視しつつ、感染拡大防止の取組を行いながら、今までと同じような交流を再開していきたいと考えています。  
 〇 遠藤周作生誕100年に向けて、市民協働で盛り上げていくべきだがどうか。  
**生涯学習部長** 現在、音楽座ミュージカルと協働で文学館においてイベントを実施することを検討しています。



## 忠生地区まちづくりについて



**三遊亭らん丈(自由民主党)**  
 〇 子どもが家族のケアを担っているヤングケアラーへの町田市の取組を伺う。  
**子ども生活部長** 町田市地域ホッとプランに基づき、関係部署7課でヤングケアラーへの適切な支援を行うための連携会議を開催しています。  
 〇 町田市立図書館の活性化に伴い、10月に導入予定の電子書籍サービスの目的と対応状況を伺う。  
**生涯学習部長** 開館時間や開館日を拡大し、今まで以上に利用しやすくなったと認識しています。  
**生涯学習部長** 急速に進んだ暮らしの変化やデジタル化に対応するため導入します。サービス開始に向け、システム構築や貸し出しする電子書籍の選定などを行っています。  
 〇 指定管理者制度を導入した鶴川駅前図書館は、どのように変わったのか。  
**生涯学習部長** 開館時間や開館日を拡大し、今まで以上に利用しやすくなったと認識しています。



## ヤングケアラー支援について!







### 「第7波」における対応を問う

**佐々木智子(日本共産党)**  
 新型コロナウイルス「第7波」における医療体制・検査・自宅療養などの対応は滞りなく行われたのか。  
**保健所担当部長** 症状が重い方を優先し、都と連携して入院先の調整を行っています。入院までに時間がかかる場合、医師会や訪問看護ステーションと連携し必要な医療処置を実施しています。  
**副市長** 地域資源を活用した新



### 市が取り組む景観施策について

**石川好忠(自由民主党)**  
 景観施策の現状・課題  
**赤塚副市長** 地域特性に応じたきめ細かな景観誘導を図るため、22年3月に町田市景観審議会へ諮問し、現在、部会を設置して調査検討を行っているところです。  
**副市長** 町田市立小中学校に整備しているタブレット端末の整備状況・運用上の課題は、  
**学校教育部長** 整備した端



### 子供に優しい町 相原地域交通

**小野寺まなぶ(公明党)**  
 (仮称)子どもにやさしいまち条例の目的・展開は。  
**市長** 目的は子どもの権利に関する理念を広く浸透させるといことを目指すと同時に、ユニセフの子どもにやさしいまちづくり事業(CFCI)の理念を踏まえて、子どもの目線に立って、子どもの置かれている立場を理解して施策を展開する。このことにより、子どもにやさしいま



### オンライン化が進む町田市へ

**中川幸太郎(諸派)**  
 LINEを活用した行政手続について、現在、どのような状況なのか。  
**情報システム担当部長** 職員採用試験の応募などがあり、また、9月1日からは、住民票等11種類の証明書について、申請を開始しました。  
**副市長** 新型コロナウイルスのハイリスク者への対応は、  
**保健所担当部長** 高齢者などの重症化リスクのある方を、



### 待機児童／南町田駅 家庭／児童／養育

**おんじょう由久(公明党)**  
 待機児童数の地域格差を考慮した対策が急務で、柔軟な既存園活用も必要だが。  
**子ども生活部長** 南地域に22年に小規模保育所1園を開所し、23年4月開所に向け、認可保育所1園の整備を進めているところです。既存施設も活用し、検討していきたい。  
**副市長** 養育家庭制度のさらなる周知や啓発が必要だが、



### 町田の緑を守る ナラ枯れ対策を

**おぜき重太郎(諸派)**  
 ナラ枯れに対し、害虫捕獲、枯れ木の処理、予防、伐採等、地域全体での総合的な対策が必要ではないか。  
**都市整備担当部長** 都に被害状況の分析と共有を行うとともに、技術支援及び財政支援を講じるよう要望している。  
**副市長** ナラ枯れした樹木の伐採費用等の支援が必要ではないか。  
**副市長** 国や都の動向を見ながら補助制度につきましても研究していきます。  
**副市長** 猛毒キノコであるカエノコケの市内公園等における発生状況とその管理は、  
**副市長** 相原中央公園、野津田公園、三輪緑地、芹ヶ谷公園で確認されています。発見次第、除去し、袋に入れて処分しています。



### 旧統一協会問題の認識を問う

**殿村健一(日本共産党)**  
 文化スポーツ振興部長 市民の方々に丁寧な説明を行うとともに、ご意見を伺ってききました。引き続き、地域住民及び関係諸団体などの理解を深めることに努めていきます。  
**副市長** 町田木曾住宅における自動運転車両を活用した移動支援の実証実験を問う。  
**副市長** 東京都市宅供給公社から住民ニーズ等に関する情報を提供を受け、今後の支援について研究いたします。



### 学校と家庭がつながる デジタル

**秋田しづか(まちだ市民クラブ)**  
 小中学校の欠席連絡デジタル化の実施状況・予定について問う。  
**学校教育部長** グーグル社が提供しているアプリを利用した欠席連絡があります。実際に運用を行っている小中学校は、小学校26校、中学校2校です。市における学校と保護者をつなぐツールとしては、すぐメールというサービスを小中学校全校で導入していきま



### ユニバーサル社会実現に向けて

**村まつ俊孝(公明党)**  
 計画的にベンチの増設を検討してはどうか。  
**副市長** ウォーカーカブナまちは目指しており、町なかのベンチは重要な役割を果たす要素と考えています。他市事例も参考に、市民の声を聞きながら、研究します。  
**副市長** 公的賃貸住宅の高齢化の課題は、  
**副市長** 地域活動の担い手不足や地域のつながりが希薄化していることにより、見守り支援や高齢者福祉サービスへの橋渡しをする必要があると認識しています。  
**副市長** 重度障がい者等就労支援特別事業について、町田市はどのように考えているか。  
**副市長** 雇用機会を増やす効果的なものと認識しています。市内障がい者団体から意見聴取を行うとともに、先行自治体を調査しました。引き続き研究していきます。



### 慎重なパートナー制度を

**渡辺徹太郎(町田をつくる会)**  
 多様性・理解促進にとられ、盲目的にはやりの制度の導入を急ぐのではなく、多様性について取り組んでいきます。  
**副市長** 公園管理において樹木伐採の際には看板等で事前に告知すべきと考えますが、  
**副市長** 本保のため、早急に伐採する必要がある場合を除き、可能な範囲で事前に告知することを今後検討していきます。



### 公衆浴場の有用性・町田産土偶

**おく栄一(公明党)**  
 日常生活密着型の住民サービスを提供する公衆浴場をどのように評価しているか。  
**経済観光部長** 日常生活において欠くことができない施設であるとともに、健康増進に関し重要な役割を担う施設です。また、住民同士の交流の場としても重要な役割を担っている施設と考えています。  
**副市長** 国内での出土が2例と聞く中空土偶(通称まっく



ちを実現、推進することです。ごいます。条例制定後はCFIや条例理念を基に様々な施策について、子どもの立場に立って見直しを行って、施策に反映をしたいと思います。  
**副市長** 相原駅・大戸間のノンステップバス運行状況は、  
**副市長** 路線バスを管轄している神奈川中央交通津久井営業所保有台数は現在23台です。15年12月時点と比較して11台増加しています。

した周知啓発活動として、市民センターなどのポスター掲示やチラシ配布を行っています。22年度は、市職員に制限の理解向上を図るため、eラーニングを実施しています。  
**副市長** 南町田GP駅周辺の駐輪場設置の進捗状況は、  
**副市長** ニトリ南町田店前市有地に関する協議状況ですが、公益財団法人自転車駐車場整備センターと23年4月利用開始で合意しています。

双方でのやり取りが可能となる機能を付加したシステムの導入に向け検討していきたい。  
**副市長** 学校からのお便り、個人面談日程調整、健康観察カード、保護者からの相談のデジタル化も検討されたい。  
**副市長** インターネット環境が整っていない家庭の対応など、課題を踏まえ、機能面や運用面などを勘案しながら、検討していきたい。

う)をさらにPRする試みを。  
**副市長** 考古資料室の展示リニューアルの機会に「まっくう」の立体オブジェを新たに制作し、展示やアウトリーチで活用することなどを検討していきます。  
**副市長** 避難施設・小中学校体育館の面積に同じ、屋内型避難用のテントの追加配備を。  
**副市長** 現在、保管場所等の工夫をしながら追加配備を進めているところです。



町田で発見された中空土偶 通称：まっくう





### 子どもたちに 包括的性教育を



田中美穂(日本共産党)

通じて、発達段階を踏まえて指導することが重要であるとして認識しています。

指導室長 国でモデル校を設定しており、これを指導の手引や実践例として各小中学校に紹介することをもちって進めていきたいと考えています。

指導室長 包括的性教育の必要性について認識は。学校教育全体を



### 町田市の自治体 間連携について



佐藤伸一郎(自由民主党)

町田市の自治体間連携の現在の状況は。

市長 近隣市との連携は各部門にて進めています。23年には相模原市、八王子市と町田市の首長懇談会を開催する方向で調整を進めています。

相模原市の開発動向を見据えたまちづくりについて、相模原駅北口の相模総合補給廠跡地や橋本駅周辺を進めていく開発の町田市の認識は。



### 消防団の 課題改善



新井よしなお(無所属)

本人が知らぬ間に消防団に入団していた事例を把握しているか。

消防団の部長から、本人直筆ではない退団届が出されるという話があり、受理しなかったことがあったか。

消防団の部長から、本人直筆ではない退団届が出されるという話があり、受理しなかったことがあったか。



### 笑顔あふれる町 を目指して!



熊沢あやり(諸派)

図書館において行われている英語多読を小中学校も連携していくべきと考えるが、

英語多読の実践については、学校図書館担当者との研修会において情報提供する予定です。各学校に図書館が所蔵する本を設置するなど、連携を検討していきます。

街路樹の倒木が相次いでいるが町田市の見解は。



### ケア諦めないで



矢口まゆ(諸派)

いじめの加害児童生徒に、カウンセリングや病院受診が望ましいと判断しても、保護者が応じず、その対応ができないケースはあるのか。

おっしゃるようなケースが全くないというのではありせん。

加害者のためにも、いじめが繰り返されないうために、そのような場合、子ども家庭支援センターや児童相談所と協力をお願いすべきでは。



### 町田市版 パートナーシップ制度



東 友美(まちだ市民クラブ)

「都パートナーシップ宣誓制度」が決定する中、市では独自の制度を設けることを決断した。独自制度をどのような理念で導入するのか。

市民協働推進担当部長 全個人が多様な性を認め合い、個人の尊厳が重んじられ、性的自認及び性的指向による差別的扱いや暴力的行為を受けることがなく、一人一人が個性と能力を発揮できる社会を目指す。

指すことを理念としています。市の制度を充実させるため子や親も含めたファミリーシップ制度とするべきでは。近隣の状況なども勘案しながら研究していきます。



### 市職員の時間外 労働について



白川哲也(選ばれる町をつくる会)

時間外労働を年500時間以上されている方が毎年50人以上いる。昨年・昨年度は総務常任委員会の決算で指摘したが、どう対応したか。

総務部長 21年11月に時間外規制ガイドラインの改定をしまして、そこでは職員個人の健康被害防止に加えて、時間外勤務を組織全体の課題として捉えることとしました。

時間外勤務規制ガイドライン変更による効果は。総務部長 時間外勤務時間が年間360時間を超える職員は年々減少しており、21年度は19年度と比べて約20%の減少となっています。



### 障がい者紙おむつ 購入補助



山下てつや(公明党)

紙おむつ購入補助利用者の基準額超過状況の調査を求める。

地域福祉部長 超過者の数などの調査も行って、利用状況の把握に努めていきたい。

飲料用自販機の回収容器内への異物混入を削減するための取組としてできることは何か。



### 市長の思い や会館閉館



森本せいや(まちだ市民クラブ)

市長は、①市民と共創 ②市役所能力の向上 ③財政基盤の確立という考えを示した。今後の事業推進の意気込みは。

市役所能力の向上 ③財政基盤の確立という考えを示した。今後の事業推進の意気込みは。

市役所能力の向上 ③財政基盤の確立という考えを示した。今後の事業推進の意気込みは。



### ペット 防止に向け残し



小野りゅうじ(まちだ市民クラブ)

ペットの取り残しを防止するための取組の現状は。

保健所長 保健所では日頃からホームページや広報紙などを活用し、飼い主に対して適正飼養、終生飼養の啓発に取り組みしています。

町田動物愛護の会がペット取り残しを防ぐために作成したペット情報シートを、保健所に設置することは可能か。



### 経口中絶薬の 承認



松岡みゆき(無所属)

英国の製薬会社が、2種類の薬で胎児を排出する、経口中絶薬を厚労省に承認申請したが副作用があると言われ、

承認申請は厚労省が審査している。審査は厚労省が行っている。承認申請は厚労省が行っている。承認申請は厚労省が行っている。

胎児の生きる権利は。保健所長 胎児の命を尊重

### 用語の解説

- NIE 【2面】 NIEはNewspaper In Educationの略。学校などで新聞を教材として活用したり、新聞づくりを行ったり、メディアリテラシーを学んだりする活動の総称です。
- ファミリーシップ制度 【4面】 法律上の効果があることを証明するものではありませんが、パートナーお二人での宣誓を基本とし、一方の子又は親を含めた当事者が、家族として、日常生活において相互に協力し合うことを宣誓されたことを、自治体が公に証明するものです。
- アウティング 【4面】 他者の性的指向や性自認等を本人の意思に反して暴露することをいいます。

Copyright © 2022. All rights reserved. 町田市議会だより No.226



★令和4年(2022年)第3回定例会 議案審議結果一覧表 ※戸塚正人議員は議長のため通常の採決には参加できません。

Table with columns for Bill Number, Bill Name, Decision Result, and various Party Members (e.g., まちだ市民クラブ, 公明党, 自由民主党, etc.). It lists 100+ bills and their respective outcomes and voting records.

本会議の審議結果を掲載しています。詳細は町田市議会ホームページをご覧ください。 (https://www.ginai-liaison.jp/)

# 審査から

# 令和3年度 一般会計・特別会計決算、 令和3年度 下水道事業会計・病院事業会計決算を審査

本定例会では、決算についても各常任委員会で審査しました。各常任委員会では活発に質疑が行われ、決算審査の結果「認定すべきもの」と決し、多数の意見が付されました。

## 健康福祉

9月9日・12日・16日・30日に議案7件、認定2件の審査を行いました。

**町田市民病院使用条例の一部を改正する条例について**

**委員** 非紹介患者加算料だが、何年かたち、患者さんのどのぐらいが利用しているのか。今回2000円上げるということだが、その狙いを伺いたい。

**医事課長** 18年から導入がされた選定療養費ですが、18年に6605名の方がお支払いいただいていたということ。19年は4702名、20年が2976名、21年は3196名、22年度は4月から7月の途中の経過になりますが、今のところ、1286名の方がお支払いいただいているところ。狙いですが、選定療養費自体は200床以上の大病院と地域の医療機関、クリニックの機能分担、それから業務連携を図るための措置として、地域医療支援病院であれば対象になるというものです。

**委員** 地域のかかりつけ医で市民病院などの紹介状を書いてもらうときは、医療の点数というのか、お金はかかるか。

**医事課長** 診療報酬の中に紹介状を書いていただくということでは250点というのがあります。10掛けしますので大体2500円です。それに保険がかかり、3割の方だと750円ぐらいかかると思っています。

**委員** 非紹介患者加算料が値上がりすることで周知していると思うが、反応というか、何か感じているものがあるか。

**医事課長** 院内掲示、アナウンスをさせていただいています。今のところ、特に反応というのか、ご意見というのはいってこない状態です。

## 総務

9月9日・12日・16日に議案16件、認定1件の審査を行いました。

**町田市職員の定年引上げに関する議案について(第70号議案から第76号議案を一括審査)**

**委員** 60歳以降の雇用と金の継続性の問題で、いわゆる生活関連手当は、どのような取扱いになるのか。

**職員課担当課長** 例えば、地域手当は7割になり、時間外手当といったものについても、7割になります。通勤手当とかについては、そのままという形になると思います。

**委員** 本人の意思によって退職するかしないかという話になってくると思うが、これは23年の4月1日以降の施行だと思いが、その後、どういった流れで本人の意思を確認していくのか、また、その人数、希望状況によっては24年の新規の採用についても変わってくると思うが、その辺のスケジュール感をお知らせいただきたい。

**職員課担当課長** 施行は4月1日になるが、23年の採用試験等の影響がありますので、3月末であるとか4月の早い段階で、24年の4月に60歳を超える方々に対して、こちらの制度の説明であるとか、意思確認を行っていきたくと考えています。

**委員** 部長級の方々が退職されると課長級でいる方々が多いた、これが採用されると、みんな係長級になるということで、これまでの制度と変わってくるということか。

**職員課担当課長** 今、部長級の方が再任用職員になった場合には課長職になります。この制度が始まった後は部長職であったとしても係長職まで落ちるとい形になります。

### 決算審査（健康福祉） 認定すべきものと決定

- 市民後見人育成事業における成果指標の定義を「累計」登録者数としているが、登録を取り消す市民後見人が一定数いらっしゃる。評価シートの「その他成果の説明」欄に、年度末時点における市民後見人の登録者数および受任者数を記載し、事業の実態をより正確に示すよう努められたい。
- せりがや会館事業の各利用機関への対応にあたり、親の会の活動の場や市の施策との関係性等、これまでの経緯を踏まえた協議検討を行い、利用団体の活動に支障がないよう丁寧な対応に努められたい。
- 今後見守りが必要な方が増加するにあたり、見守りの在り方について、庁内他部門との連携やテクノロジーの活用等検討されたい。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた生活困窮者に対して、丁寧に聞き取り相談をしながら、自立に向けた支援につなげられたい。また、ケースワーカーなど生活支援課の職員体制の強化を図られたい。
- 災害時の緊急医療救護所の医療品確保のためのランニングストック方式による備蓄においては、期限切れなどによる廃棄処分を無くすとともに、備蓄量に応じた実在庫を維持する必要があることから、医療機関と連携し、その確認方法や頻度において検討されたい。
- 健診未受診の方の中にはネグレクト等も考えられるため、健診未受診の方の理由の確認に努められたい。
- 両親学級については、全ての講座が父親にとっても母親と同じように大切なものであり、開催日時や開催場所、開催形態等について見直しを行い、全ての講座で父親の出席率が母親同等となるよう努められたい。
- 国民健康保険税の滞納者に対する資格証明書は、病気等の命に関わる緊急時には、速やかに保険証を交付されたい。
- 町トレ参加者とその団体をさらに拡大し、介護対象者の増加防止を図られたい。

【認定第3号】

- 院内保育については、何年も定員に対し利用者が少ない状況が続いていることから、子育て家庭からの希望の多い、病院利用者の子どもの受入れを実施されたい。
- 紹介状なしで市民病院を受診する際に初診料と別に徴収される「非紹介患者加算料(選定療養費)」については、地域のかかりつけ医との機能分担を図る目的であることを市民に十分周知する工夫を継続して努力されたい。

など計48件の意見を附帯決議として付しました。

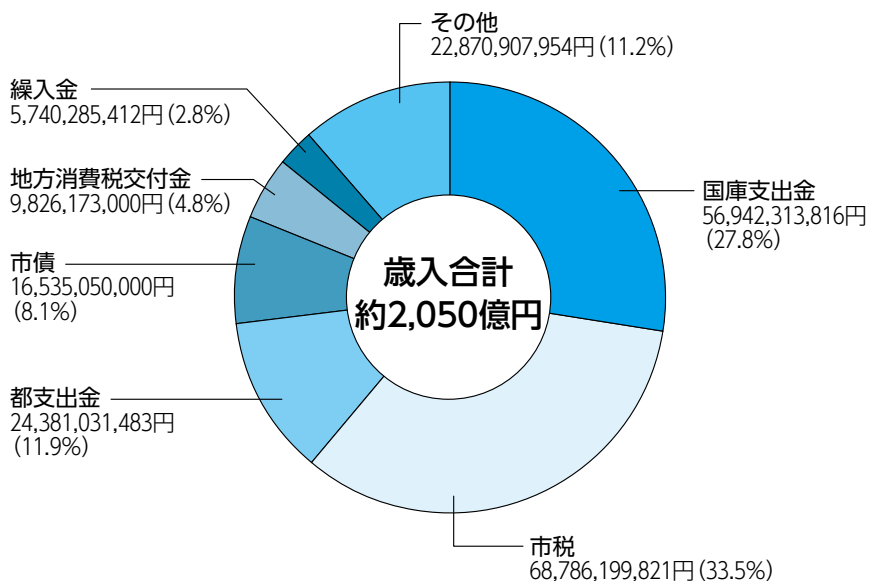
### 決算審査（総務） 認定すべきものと決定

- 適正な予算執行のために、流用・不用額の原因が発生した場合には早期に補正予算を組むように努められたい。
- ふるさと納税については、市民税控除額と町田市への寄附額の差額が開かぬよう、町田市への寄附が進む方策を講じられたい。
- 老朽化する公共施設等の維持保全経費は、優先順位をしっかりと行い、物価や資材価格の状況を勘案しながら柔軟に対応されたい。
- 2050年ゼロカーボン達成のため、市庁舎を含む公共施設に太陽光発電施設の設置を進め、公共施設の電力使用量における再生エネルギー比率100%を達成できるよう取組を進められたい。
- 市の所有する車両については、市場価格を考慮した上で適正価格での売却をするなど、売却時期・買い替えのタイミング・リースへの変更等、よりメリットが出るよう図られたい。
- 市有財産は市民の財産でもある。土地なども売却ありきではなく、庁内で有効活用できるよう、慎重に検討すべき。
- 時間外労働については、月45時間、年360時間までの原則を守られたい。特に、年720時間を超える職員が出ないよう徹底されたい。
- 工事請負契約並びに物品購入契約の市内事業者受注率を引き上げられたい。
- 新聞購読者の減少に伴い、広報紙発行の行政費用も減少しているとのことだが、デジタルペイパイド対応のためにも、より多くの市民に広報紙が届くように引き続き努められたい。
- 出前講座等の啓発活動を、より効果を高めるように努力されたい。
- 生鮮宅配ボックスの市内産農産物の利用率等、詳細データの取得に努め、それを公表されたい。
- 町田ターミナルプラザ事業及びプラザ町田事業について、ここ数年、大幅な赤字事業となっている。近年の財政状況を鑑み、事業赤字による財政支出を抑えるよう、抜本的な事業改革に取り組まれたい。
- 原町田大通り滞留空間の整備については、社会実験に対する周辺事業者や地権者の声を尊重されたい。
- 年間400を超える起業した事業所に対し、起業後の企業支援も続けられたい。
- まちなかシネマの上映映画の選定に当たっては、アンケート等の結果を踏まえ、より多様なニーズに応えられるよう努められたい。

など計52件の意見を附帯決議として付しました。

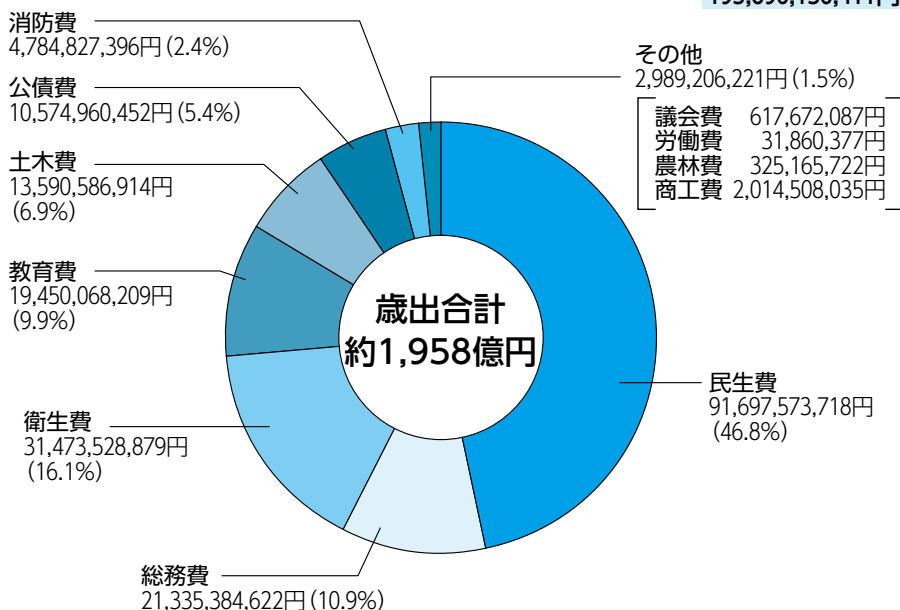
### 令和3年度 歳入決算額の内訳(一般会計)

歳入合計額 205,081,961,486円



### 令和3年度 歳出決算額の内訳(一般会計)

歳出合計額 195,896,136,411円





# 付託された議案等を審査

# 委員会の

市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各委員会の主な審査状況をお知らせします。

## 建設

9月13日・21日に議案8件、認定2件の審査を行いました。

**委員 国** がある程度こういうことに支援しなさいというメニューがあって、その中からバスとタクシーを選んだという考え方でよろしいか。

**交通事業推進課長** そのとおりです。

**委員** 市内に営業所がある4万5000円とか、貸切りバスだと3万円、この金額についても国から示されたメニューのとおりで金額を助成しているということか。

**交通事業推進課長** 支援単価については、それぞれ事業者のほうへヒアリングをさせていたいただき、町田市で決定させていただいています。

**令和4年度(2022年度)町田市一般会計補正予算(第3号)**  
**交通事業者燃料価格高騰対策支援事業**

**委員 燃料費が高騰しているという観点から考えると、** 何でトラック事業者とか運送事業者が入っていないのか、選ばなかった理由を教えてください。

**交通事業推進課長** あくまでも市民の足であるバス、タクシーが、今後のコロナの状況がどうなっていくか分からない中で、その事業者を支えていこうと考え、今回の支援先とさせていただきます。

**委員** 予算が3057万円ほど計上されているが、見込み台数はどれぐらいあるか。

**交通事業推進課長** あくまでも想定になりますが、乗合バスの市内営業所保有で175台、市外営業所保有で約200台、貸切りバスで250台、法人タクシーは410台、個人タクシーで125台を想定しています。

## 文教社会

9月13日・14日・15日・21日に議案5件、認定1件の審査を行いました。

**町田市大地沢自然交流サイトの指定管理者の指定について**

**委員** 指定管理者の公募に際して、説明会に参加した団体と実際に応募した団体の数を伺いたい。

**大地沢青少年センター所長** 17の事業者にご参加いただきました。応募は、3つの団体からいただいています。

**委員** 興味のある団体は多かったが、実際には3団体だったというところは、何か見解はあるか。

**大地沢青少年センター所長** 谷間にあるということ、広い土地がもつとあるかと思っていたらなかったというように、現場に行つて初めて気がついたということを幾つかの事業者からお話をいただいています。

**委員** 大地沢号、大きなバスの利用の有無とか、新たな送迎について、指定管理者の方で大地沢号をどのように扱おうと想定されているのか、あとは送迎の変更は、どういった変更になるのか。

**大地沢青少年センター所長** 大地沢号に限らず、送迎を続けていくというところは確認しています。事前申込制になるとは思いますが、相原駅西口からの送迎バス、保育園、幼稚園、小学校とかまでではなくて、駅までの送迎というのも考えているという話は聞いています。

**委員** 保育園とかに迎えに行つていたケースもあつたが、その点はどうなるのか。

**大地沢青少年センター所長** 保育園、幼稚園まで迎えに行くというところは継続というふうにも考えています。

### 決算審査(建設)

#### 認定すべきものと決定

- 町田市バイオエネルギーセンターが稼働したことにより成果指標の見直しをされた。
- 多摩地域26市において、町田市の資源化率は24位なので、新たな資源化施設の整備前に、取り組むべきことを検討された。
- 豪雨災害を防ぐために、土砂や草木などの除去を行うなど調整池及び水路の管理・点検に一層取り組まれた。
- 新設の道路整備や運行車両の増加により、カーブミラーの要望が増えている。歩行者の安全も配慮しながら、現場に即したサイズの対応に必要な場所への設置を推進された。
- 狭あい道路拡幅事業については、整備待ちが多くある。市民要望に応えられるよう進められた。
- 生活道路の整備については、早期整備を望む声がある。市民要望に応えられるよう進められた。
- 地域公共交通の導入については、地域に存在する民間等の移動支援を活用した新たな地域交通のあり方を推進された。
- 市民のニーズをさらに把握しながら、市民バスの事業継続に努められた。
- 地域コミュニティバスの運行内容の見直しについては、利用者の利便性が低下することがないよう事業者・各地域協議会と協議のうえ、丁寧に対応された。
- 路線バスのバス停における上屋やベンチ等の設置についてはバス事業者と連携して、市民からの設置要望に丁寧に対応された。
- 公園や緑地等の維持管理に協力してもらっている公益的活動団体(ボランティア)が活動しやすい環境づくりをさらに推進された。
- 公園の整備に当たっては、各団体の声を聞いて、整備を着実に、インクルーシブ遊具の導入を強化された。
- 鶴間公園テニスコートの防音壁については、騒音を防ぐために必要な施設を早急に整備された。
- 管理不全空家については、民法の改正を視野に入れ、行政としても改善に向け適切な管理に取り組みされた。

【認定第2号】

- 管渠費、処理場費について、老朽化した施設の更新は後年度の負担をできるだけ増やさないよう、黒字分の費用を活用しながら前倒しで進められた。

など計46件の意見を附帯決議として付しました。

### 決算審査(文教社会)

#### 認定すべきものと決定

- LGBT相談窓口の拡充、さらに男性悩みごと相談窓口の設置について検討された。
- マイナンバーカードの普及は、出前申請など積極的な申請支援やマイナンバーカード取得のメリットの周知に取り組むなど、目標を上回ったことは大いに評価する。一方で、マイナンバーカードセンターにおいては、普及率を見ながら、センターの効率的な運用に努められた。
- ショートステイ、トワイライトステイ事業については、その利用ニーズが多様化している。一層の周知に努め、利用の利便性を含め、さらなる拡充に努められた。また、見守りなどの役割もより周知、認識された。
- 子ども食堂は、食事提供のみならず、子どもと地域の交流の場であり、子ども施策において重要な役割を担っていることを踏まえ、運営支援策の拡充を図られた。
- ユニセフCFCI(子どもにやさしいまちづくり事業)についての周知をより積極的に行われた。
- 病児病後児保育の広域連携については、自治体間での制度の違いなどの課題解決に努め、連携先自治体を増やされた。
- 医療的ケア児が保育園、学校で安心して学べる環境づくりにさらに取り組まれた。
- 子ども発達センターと教育センターの複合化の計画検討の段階から、利用者の声をよく聞き、反映された。
- 様々な報道がある中、消防団運営費については、事務局が定期的に監査を実施するなど、第三者から見て使途に疑義を持たれないよう努力された。
- 町内会自治会、自主消防隊とともに、防火防災の啓発に重要な役割を担う町田消防少年団活動に対し啓発・支援を充実された。
- 中学校給食が、生徒にとって頼みやすくなるように、給食を取りに行く際の負担軽減など、改善に努められた。
- Chromebookの持ち帰りについては、荷物の軽量化の観点から、特に小学校低学年の運用方法について、よく検討された。
- (仮称)国際工芸美術館整備計画は、一体化工事部分も含め、継続して広く市民に説明する機会を設けられた。
- (仮称)国際工芸美術館整備計画の進め方について、今後同様の施設整備の計画時は、計画当初から市民の声をしっかりと聞く機会を設けて計画を策定された。
- 国際版画美術館においては、SNS発信、WEBコンテンツの充実等インターネットの活用により来館者の増加に努められた。

など計102件の意見を附帯決議として付しました。

### 第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催

9月26日、10月21日に開催され、以下の付議事件について審査が行われました。

#### 付議事件

- ①議員の調査活動等に関する事項
  - ②議会の権能・機能強化に関する事項
  - ③議会の情報提供に関する事項
- の調査・検討

### 委員会提出議案【文教社会常任委員会】

### 18歳までの医療費助成制度の拡充を求める意見書 9月30日 全員一致で可決

東京都は令和5年度から、子どもの医療費助成制度を18歳まで広げることを決めた。東京都の提案は、所得制限と窓口負担200円を設け、3年間は東京都が全額負担し、それ以降は市区町村が2分の1を負担するというものである。このことについて特別区長会は、区が自主財源を上乗せして「所得制限なし、自己負担なし」で来年度から実施することを発表した。一方で財政力が弱い多摩・島しょの市町村は、23区と同様の上乗せを行うことは困難であり、このままでは多摩格差が一層大きくなる。

現在、義務教育就学児医療費助成でも、23区は完全無料化が実現しているが、多摩26市では11市が全ての年齢で所得制限、6市が一部の年齢で所得制限があり、23市が通院時の一部負担を設けている。コロナ感染症収束は見通しが立たず、物価高騰が子育て世帯を直撃している。お金の心配なく子育てするためにも、子どもの医療費負担軽減が重要で、どの自治体も助成制度の拡充に努力している。東京都のどこに住んでいても、市区町村の財政力にかかわらず、子どもが安心して医療が受けられるようにすべきである。よって町田市議会は、東京都に対し、以下のことを実施し、18歳までの医療費助成制度の拡充を求めるものである。

#### 記

- 1 高校生等医療費助成事業における財源負担の見直し  
令和5年度から実施予定である高校生等医療費助成事業について、令和8年度以降は市に財政負担が生じる仕組みとなっている。子どもの成長にあわせた切れ目のない子育て支援を継続的に実施していくために、都が責任を持って恒久的に財源を負担するよう見直されたい。
- 2 子どもの医療費助成における所得制限や一部負担金の撤廃  
義務教育就学児医療費助成事業について、市区町村の財政状況により所得制限や自己負担の取り扱いに格差が生じており、広域自治体である都が積極的に格差を是正すべきである。高校生等医療費助成事業も含めて所得制限や一部負担金を撤廃するなど、子育て支援施策として医療費助成制度を再構築されたい。  
以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

東京都知事ほか1件宛て



可決した主な議案の内容

第70号 町田市職員定年等に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の改正に伴い、関係する規定を整備するため、所要の改正をするものです。

第83号 町田市個人番号及び特定個人情報利用等に関する条例の一部を改正する条例

高校生等の医療費の助成、心身障害者の医療費の助成及び心身障害者の福祉手当の支給に関する事務について、個人番号を利用し、必要な情報を取得するため、所要の改正をするものです。

第87号 町田市民病院使用条例の一部を改正する条例

厚生労働省告示の改正に伴い、町田市民病院の使用料を改定するため、所要の改正をするものです。

第90号 ペDESTリアン1号デッキ上屋補修工事請負契約

2019年度に策定した町田市ペDESTリアンデッキ長寿命化修繕計画に基づき、ペDESTリアン1号デッキの上屋補修を行う工事請負契約を締結するものです。

第92号 南大谷子どもクラブの指定管理者の指定について

南大谷子どもクラブを管理する指定管理者を指定するものです。

本会議の質疑から

条例・その他

第85号 町田市教育環境整備地区建築条例

議員 教育環境整備地区とは何か。地域との関係はどうか。

都市整備担当部長 都市計画法に基づき、用途地域を補完して定める特別用途地区の種類の一つで、町田市が独自に定めるものです。

町田市新たな学校づくり推進計画などの上位計画で位置づけられた学校施設の多機能化や、他の公共施設との複合化などを検討する上で、多様な選択が可能となります。

議員 今後、新たな学校づくりを進める上で、この条例を活用できる可能性があると思うが、どうか。

都市整備担当部長 新たな学校づくりを検討する上で多様な選択が可能となるものと捉えています。

議員 条例改正を行う理由目的は何か。条例改正による影響をどのように考えているか。

市計画法上の用途地域に適合しない場合などには、必要に応じて、都市計画決定と併せて本条例を拡充して適用することもできると考えています。

第87号 町田市民病院使用条例の一部を改正する条例

議員 条例改正を行う理由目的は何か。条例改正による影響をどのように考えているか。

市民病院事務部長 厚生労働省の告示において、一般病床数200床以上の地域医療支援病院は、厚生労働大臣が定める要件に適合させる必要があるため、紹介状を持たずに直接来院した初診患者等に対する非紹介患者加算料を改正するものです。

議員 周知の方法として、どのように、どこで行うのか。

市民病院事務部長 現在、院内の医師、看護師、受付委託業者等には、説明会を設け周知徹底しており、市民の方へは、院内掲示とか院内放送等でアナウンスをしています。

議員 周知の方法として、どのように、どこで行うのか。

委員会の行政視察

各委員会は、情報を収集し、専門的知識を深め、優れた施策を市政に反映させるため、先進地等を視察して、特定事件について調査をします。2つの常任委員会が次のとおり視察に行きました。

Table with columns: 年度, 委員会, 日程, 視察先, 視察項目, 視察内容. Includes health/welfare and construction committees.

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場とされています。

Table with columns: 日付, 団体名, 内容, 対応した常任委員会. Includes a meeting with a family support organization.

議員提出議案

女性デジタル人材育成を強力に推進するための支援を求める意見書

女性デジタル人材の育成は、女性の経済的自立、また女性人材の成長産業への円滑な移動支援を図る観点から極めて重要である。

本定例会では意見書1件を可決し、議長名で関係行政庁へ提出しました。要旨は次のとおりです。

生産性を向上させるうえで不可欠であり、デジタル化が進むことで、大都市一極集中による人口の過度の偏在の緩和や、感染症等のリスクの低減も図れるとして、大きな期待が寄せられている。

町田市市税条例の附則を改め、都市計画税の基準税率である100分の0.3を、100分の0.03削減し、納税者の負担の軽減を図るものです。

議員提出議案第22号 町田市市税条例の一部を改正する条例

令和3年度政務活動費会派別収支報告一覧表

Large table showing financial reports for various political parties (自由民主党, 公明党, etc.) with columns for party name, membership, and expenses.

※：町田市議会議員選挙により、令和4年3月8日までが任期となっています。
※1：年度中に解散した会派については、解散日時点の人数です。
※2：収入額(交付額)は、各月1日(基準日)における会派の所属議員数に、月額6万円を乗じて得た金額の月数分です。

令和3年度政務活動費の収支報告について

条例に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派に対し政務活動費が交付されています。

収支について、領収書等の必要書類を添えて議長に提出することが義務付けられています。

Twitterで発信しています! Account: 町田市議会 (@machida\_gikai)

Table showing the schedule for the 9th regular session, including dates, committee meetings, and public hearings.

目の不自由な方のために、点字と声(カセットテープ版、デージー版)の「町田市議会だより」を発行しています。ご希望の方は、議会事務局調査法制係(☎042-724-4049)までお申し込みください。